

第六次総合計画地域づくり計画「まちづくり宣言」

住民主体の地域づくりを目指して、 10地区のまちづくり宣言の実現を支援します。

1 白石東地区まちづくり宣言

協力しあって
住みよいまちにする
コミュニティをつくろう！



- ①水害をはじめとした災害への備えを整備・充実させ、安全・安心に暮らせるまちにします。
- ②日常的な交流・近所づきあいがあり、お互いに支え協力しあうコミュニティのあるまちにします。
- ③次世代が地域活動に参画しやすい仕組みを整え、利便性が高く良好な住環境がこれからも維持されるまちにします。
- ④子ども・若者に地域の伝統・文化を継承する取り組みを積極的に進め、地域行事等に参加しやすいコミュニティをつくっていきます。

3 越河地区まちづくり宣言

「こすごう」という名の
大家族、世代を超えて
つながりあうまち、越河！



- ①世代を超えて対話する機会を積極的に設け、お互いに意見を尊重しながら、地域の担い手を育てていきます。
- ②公民館事業の充実や小学校の活動への参加・協力などを通じて、世代を超えて交流しあえる地域にしています。
- ③人と人のつながりを強め、高齢になってもいきいきと安心して生活できる環境を整えています。

2 白石西地区まちづくり宣言

災害への備えと
安心して暮らせる
良好な住環境のあるまち



- ①すべての世代が参画・協力しやすい方法で地域活動を行い、常日頃から災害への備えが整っているまちにしています。
- ②生活利便性のさらなる向上を図り、安心して暮らしつづけられる良好な住環境をこれからも守っていきます。
- ③城下町白石としての風情・伝統・文化と、きれいな水・美しい自然を守りながら、活気あふれる魅力的なまちにしています。

4 斎川地区まちづくり宣言

絆とつながりをさらに強め、
持続可能なまち
「斎川」を育む



- ①住民同士のコミュニケーションをもっと密にし、隣近所でのささえあいと若者・中堅世代の地域参画が、日常的にある仕組みを構築していきます。
- ②空き家や耕作放棄地の増加を抑制し、次世代が住み続けたいと思える環境を維持していきます。
- ③農作業や趣味・小商いなどで毎日が充実し、健康的に暮らし続けられる地域にしています。
- ④地域のさまざまな課題に対し主体的に行動を起こせるよう、斎川公民館を核としたコーディネート機能の拡充を図ります。
- ⑤「甲冑堂・桜の回廊」等の史跡やこころ柿づくりなどの伝統文化を大切にし、次の世代に継承していきます。

5 大平地区まちづくり宣言

豊かな暮らしをささえる環境と
コミュニティのあるまち大平



- ①インフラ整備が進んでいても、豊かな田園風景を守りつづけるコミュニティをつくっていきます。
- ②すべての世代が、地域活動に積極的に参加できる多彩な場・機会のあるまちにしていきます。
- ③子どもたちの声・息づかいが至るところで感じられ、若者が定着するまちにしていきます。
- ④高齢者が健康でいきいきと暮らしつづけられるまちにいきます。

6 大鷹沢地区まちづくり宣言

豊かな自然・歴史文化を継承し、共に支え合い、
住民が楽しく集える地域をつくりま



- ①若者が地域で活躍できて、そして、住みたくするような地域を目指します。
- ②山林・農地を守り、災害に強く、助け合う地域をつくりま
- ③地域の歴史と資産を伝え活用し、子どもから高齢者までが一緒に学び合いを進めます。
- ④あいさつで顔が見える地域コミュニティを育み、住民同士のつながりやきずなを深めます。
- ⑤大鷹沢の魅力を地区内外に積極的に発信し、地域の活性化に繋が

7 白川地区まちづくり宣言

安心して、笑顔あふれる
白川であるために！！



- ①世代を超えた人の交わりで安心して暮らせる白川をつくります。
- ②高田川の清流を守り、自然豊かな白川をつくり、若い世代に伝えます。
- ③地区のイベントを通じて、地域全体で子育てができる白川をつくります。
- ④人と人とのつながりを深め、助け合う白川をつくります。
- ⑤尊い生命の産業である米づくりを絶やさない白川をつくります。

8 福岡地区まちづくり宣言

つながりを大切にした
安心・安全な地域づくり



- ①住民同士の絆を深め、お互いに助け・ささえあいながら、安心・安全に暮らせる地域にします。
- ②交流を積極的に進めながら、若者・中堅世代が地域活動に参画しやすい環境をつくりま
- ③自然や歴史などの地域の宝を大切にし、各地区の特色ある活動がこれからも営まれ続ける地域にします。

9 深谷地区まちづくり宣言

利便性と安全性の高い
住みよいふるさと・深谷



- ①すべての世代にとって生活の利便性と安全性が高い、住みよい地域にしていきます。
- ②交流から世代間のつながりを生み出し、隣近所での助け合いが日常的にある地域にしていきます。
- ③これから地域を担う人たちのための仕組みを整え、若者が地域に定着する環境のある地域にいきます。

10 小原地区まちづくり宣言

暮らしを支える密なつながりと
持続可能な仕組みのある里づくり



- ①次世代にしっかりとバトンを渡せるよう、持続可能な地域運営のあり方・仕組みを構築していきます。
- ②隣近所・住民同士のつながりをもっと密にし、お互いの助け合いと交流が日常的にある、健康寿命の長い地域を目指します。
- ③移動手段や通信環境など、日々の暮らしを支える生活インフラの整備・充実を図っていきます。
- ④小原小中学校を核に、世代を超えた交流・活躍の場を生みだしながら、郷土愛と地域を担う人材を育てていきます。



白石地区の東西については、自治会を単位として、災害時に避難する指定避難所により分類。(五十音順)
白石東地区の自治会：旭町、上郡山第1、上郡山第2、郡山、寿町、寿山、鷹巣、田中、本郷第1、本郷第2、緑が丘、柳町
白石西地区の自治会：小下倉、清水小路、田町、中益岡、中町、長町、新町、西益岡、東益岡、本郷第3、本郷第4、短ヶ町、南町、本町、亘理町